愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	武 寛子	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

社会における教育の様々な課題(貧困、多様性、人権など)について取り上げ、その背景について理解を深め、解決のためいかに行動することができるのかを考察する。関連する分野の先行研究を読み、それぞれに発表を行う。各自、興味のある国を選び、研究発表を行う。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。ディスカッションおよびグループワークを取り入れ、文献の輪読や研究発表を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業概要の説明	授業の概要を説明し、ゼミの方向性を確認する。	□
第2回	卒業研究のリサーチ・クエスチョンの選定	各自の興味関心について確認を行い、学生間で交流を行う。	□
第3回	文献収集および意見交換	各自の卒業研究テーマに応じた文献収集を行う。	□
第4回	文献収集および意見交換	卒業研究テーマに関する文献の紹介および検索を行う。	□
第5回	卒業研究のアウトラインの選定	各自の研究計画に沿って、アウトラインについて検討する。	□
第6回	卒業研究のアウトライン報告①	研究計画に沿って、担当者ごとに発表を行う	□
第7回	卒業研究のアウトライン報告②	研究計画に沿って、担当者ごとに発表を行う	□
第8回	先行研究のまとめ①	各自の卒業研究テーマに沿った先行研究を収集し、検討を行う。	□
第9回	先行研究のまとめ②	各自の卒業研究テーマに沿った先行研究を収集し、検討を行う。	□
第10回	先行研究の発表①	各自の卒業研究テーマに沿った先行研究を収集し、検討した結果を発表する。	□
第11回	先行研究の発表②	各自の卒業研究テーマに沿った先行研究を収集し、検討した結果を発表する。	□
第12回	調査手法の検討①	卒業研究のリサーチ・クエスチョンを明らかにするための調査手法について検討する。	□
第13回	調査手法の検討②	卒業研究のリサーチ・クエスチョンを明らかにするための調査手法について検討する。	□
第14回	調査手法の検討③	卒業研究のリサーチ・クエスチョンを明らかにするための調査手法について検討する。	□
第15回	まとめ	各自の研究成果のまとめと意見交換	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

卒業研究の完成に向けて段階的に研究に取り組むため、毎回の資料収集や発表に向けて準備しておく。（２時間）授業内での気づきや課題を調べる。（２時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

卒業研究の完成に向けた調査手法の検討、論文執筆を行う。卒業研究の進捗状況を確認後、より研究を深められるように自主学習の方法の提案や資料を提供する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019子ども発達DP1	社会における教育の様々な課題(貧困、多様性、人権など)について取り上げ、その背景について理解を深め、解決のためいかに行動することができるのかを考察する。関連する分野の先行研究を読み、それぞれに発表を行う。各自、興味のある国を選び、研究発表を行う。
思考力・判断力・表現力	◆ 2019子ども発達DP2	社会における教育の様々な課題(貧困、多様性、人権など)について取り上げ、その背景について理解を深め、解決のためいかに行動することができるのかを考察する。関連する分野の先行研究を読み、それぞれに発表を行う。各自、興味のある国を選び、研究発表を行う。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内で扱ったテーマについて自身の研究テーマを設定し、自分の考えをまとめ、レポートを作成する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業中に指示する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業中に指示する	
2		
3		
4		
5		